

かかりつけ医のための 「心不全」の診断、治療の実際

地域における心不全治療を考える

日本人の死因の第1位はがん、第2位は心臓病、第3位は脳卒中ですが、75歳以上の後期高齢者で比べると、心臓病と脳卒中を合わせた循環器疾患は、がんの死亡者数を年間2万人上回り死亡原因の第1位となっています。

ご承知のように心不全の特徴は良くなったり、悪くなったりしながら進行し、完治しないことです。また、心不全の5年生存率は50%と、予後は「ある種のがんより悪い」とされ、長期にわたって寝たきりになるなど、生活の質が著しく低下します。喫煙や飲酒などの生活習慣の悪化が心臓の機能を低下させ、結果的に心不全を引き起こします。

今回のセミナーでは、実地医科の先生方を対象に著名な循環器専門医が講師となり、「地域における心不全治療を考える」をテーマに心不全の診断、治療の実際をレクチャーします。

セミナー概要

- **日時**
2021年12月11日(土) 17:00~19:00
- **会場** (WEBセミナー発信スタジオ)
21世紀メディカル研究所 (文京区小石川)
- **主催**
これからの心臓病医療を考える会
(21世紀メディカル研究所)
- **協力**
一般社団法人 日本循環器協会
- **協賛**
GEヘルスケア・ジャパン、第一三共、
日本ベーリンガーインゲルハイム、
日本メドトロニック、医針盤、
明治安田総合研究所、
- **参加費**：無料 (事前登録制)

プログラム

開会の辞	
座長挨拶	 心不全パンデミックを防ぐために 小川久雄 先生 熊本大学学長
講演 1 (30分)	 心不全治療 ～病態の予測に基づき治療方針の決定を行うために 講師: 猪俣孝元 先生 新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科学 主任教授
講演 2 (30分)	 病院から遠のきがちな40~50代の女性を救うために 講師: 大西勝也 先生 大西内科ハートクリニック院長
講演 3 (30分)	 地域でその人らしい人生をサポートする 講師: 弓野 大 先生 医療法人社団ゆみの 理事長
トーク セッション (30分)	地域における心不全治療を考える 座長: 小川久雄先生 パネリスト: 猪俣孝元先生、大西勝也先生、弓野 大先生



Medtronic



第一三共株式会社



明治安田総合研究所



Boehringer
Ingelheim

医針盤

